



の が き 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2023年6月21日 No.155 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

住民への説明や合理的理由は示されず

ゆうゆう天沼館など3施設廃止議案 本会議で可決

6月19日、杉並区議会本会議でゆうゆう天沼館、天沼区民集会所、本天沼区民集会所の3つの区立施設を廃止し、「コミュニティふらっと本天沼」を設置する条例が賛成多数で可決しました。
岸本区政下での区立施設統廃合はこれを最後に！



本天沼区民集会所

住民が区の懇談、議会へ

「区立施設の利用者の会」は昨年から区と懇談を続け、施設の玉突き移転を止めるための提案等も積極的にしてきました。

しかし、今定例会に廃止議案が出されることとなり、区民生活委員会の委員に向け廃止議案を可決しないようにという要請を行っていました。

6日に行われた区民生活委員会で党区議団は、ゆうゆう館の機能がコミュニティふらっとに

は継承されないこと、地域住民との合意形成ができていないこと等を指摘し、反対しました。議案は賛成3、反対5で否決すべきものとなりました。

本会議に向け会派要請

本会議での議決に向け、利用者の会は全ての会派に要請を行いました。また、区役所前で宣伝行動にも取り組みました。

一部の議員からは議案を否決すると児童相談所の設置が遅れるとの疑問が出たため、区に提案した①パピーナ保育園を旧若杉小に残地する案、②パピーナ保育園とゆうゆう天沼館を複合施設とする案、などを各議員や会派に丁寧に説明しました。

本会議では複数の会派が賛否をめぐり討論と意見表明を行いました。利用者の会の提案を可決することです。紹介する議員もいました。採決は賛成28、反対19で可決されました。各会派の賛否は左表の通りです。

「区立施設再編整備計画」は前区政時代の計画であり、岸本区政下での施設統廃合はこれを最後に、と私は考えます。

今後の計画はどうなる？

区は区民意見等を踏まえてこの計画の検証を行い、今後の方向性を決めるとしています。その一環として、来月に「区立施設再編整備計画の検証に関する意見交換会」が区内7地域で開催される予定です。

引き続き区の動きや住民の声などをお知らせしていきます。

会派	人数	賛否
自無	10	○
共産	6	×
立憲	6	×
公明	6	○
無都	4	○
生ネ	2	○
維新	2	○
れ耕	2	×
安心	1	○
参政	1	×
革新	1	×
杉み	1	○
セン	1	×
緑グ	1	×
杉わ	1	×
共生	1	○
無	1	○

▶廃止議案に対する本会議での各会派の賛否(○＝賛成、×＝反対)

党区議団の一般質問 給食費の無償化、PFAS調査を求める

区議会第二回定例会が19日に閉会しました。今定例会では、党区議団から小池めぐみ、富田たく両区議が一般質問に立ちました。

国の対応を待たず「早急に実現すべき」と区長

23区では部分実施も含め4月から8区、今年度中に8区が給食費無償化を実施予定です。

小池区議は、杉並区でも学校給食費無償化の早期の実施を求めました。岸本区長は、「本来、無償化は国の責任において実施すべきもの。国の骨太の方針の動向を見極める必要がある」としながら、「喫緊の課題であることから、国の対応に時間がかかることが明らかになったとしても、議会で議論を尽くしたうえで早急に実現すべきと考えている」と答弁しました。

◆今年度実施する区

葛飾、台東、北、品川、中央、荒川、世田谷、足立（中学校のみ）

◆今年度中に実施を表明した区

豊島、江東、大田、板橋、江戸川、新宿と練馬（第2子以降）文京

井戸水から高濃度PFAS 区独自の地下水検査を

5月19日、都水道局による「有機フッ素化合物検出状況」が公表され、昨年4月の調査で善福寺3丁目にある杉並浄水所（現在運用停止中）の取水井戸から有機フッ素化合物（PFAS）が検出されたことが明らかにになりました。

検出された値は1ℓ当たり210ナノグラム。環境省が設定している「指針値」の1ℓあたり50ナノグラムに比べ、4倍以上の高濃度汚染です。

富田区議は、区内全域の井戸水、湧水、土壌等の調査の実施を求めるとともに、区内の汚染が現在問題になっている多摩地域と同じ汚染源である可能性を指摘。その汚染源とみられる米軍横田基地への立ち入り調査を国・都に要望するよう求めました。

PFASとは？

●有機フッ素化合物の総称。自然界で分解しにくく水などに蓄積する。人への毒性も指摘されており、国際条約で廃絶や使用を制限。

●PFASのうちPFOSとPFOAは水や油をはじき、熱に対し安定的な特性があることから、消火剤やフライパンのコーティング剤などに使われた。国内でも2021年までに法令で製造と輸入を原則禁止した。

杉並浄水所1号取水井戸の検出結果

（環境省の暫定「指針値」50ng/L）

検査年	PFOS・PFOAの合計値	備考
2005	81ng/L	※検査方法の検討等の目的のため、参考値
2011	118ng/L	
2012	153ng/L	
2022	210ng/L	※2016年に大腸菌が検出され運用停止中

あきりの部屋

「ウーマン・トーキング」という映画を観ました。作品のモデルとなったのは海外で起きた連続レイプ事件ですが、重ねて宗教観やムラ社会の矛盾も。個人的には人権や民主主義、ジェンダー観なども気になりました。最初は時代背景が全く謎で、服装などから西部開拓時代あたりかと推測。しかし、ストーリーの中で国勢調査を呼びかける広報カーが登場。意外と最近だったと分かり衝撃を受けました。

実際起きた事件と作品の結末はおそらく異なりますが、女性たちへのエンパワメントを感じるシーンも。本来、命や人権は時代や環境を超えて守られるべきですが、女性たちが声をあげたり議論することさえ許されない環境がまだ地球上には多数存在することも事実なのです。

それでも幸福や子どもたちの未来を守ろうとした作中の女性たちの決心に、私は大きな連帯の拍手を送りたいと思いました。